

ななせじゅん

い
さい
た
ふ
きよう
せい
けつ
こん

妻多夫強制結婚

こん やく しゃ め まえ ね と
～婚約者の目の前で寝取られて～

1

ななせじゅん

いっ
さい
た
ふ
き
よう
せい
けつ
こん

妻多夫強制結婚

こん やく しゃ め まえ ね と
～婚約者の目の前で寝取られて～

1







海外での挙式のため
飛び立った
チャーター機は

私たちをのせたまま
わずか2時間で
フライトを終えた

そして…

華…っ

起きて
華！

ん…

お目覚めか？

!!

ようこそ

俺らの島へ

え…

歓迎するよ

女おんなは
久ひさしぶりだ

お願いねがい

夢ゆめなら覚さめて

いやっ…

ああ…っ

うるせーよ
口くちふさいどけ

…ッ

よくきけ…
おまえには

これから
俺おれたちの妻つまに
なってもらう

俺おれたち全ぜん員いんに
抱だかれるんだ

んう……っ
んんっ

俺おれたちの？
？…ま…!?

従したがうなら
悪わるいようには
しない



だからね

ここでは
金より女が
貴重なの

は…華…

ううっ…

フン…

情けない
男だな

わかる？

う…っ

あんな奴が
婚約者とは

おまえも
哀れな女
だな…

は…ッ

ア

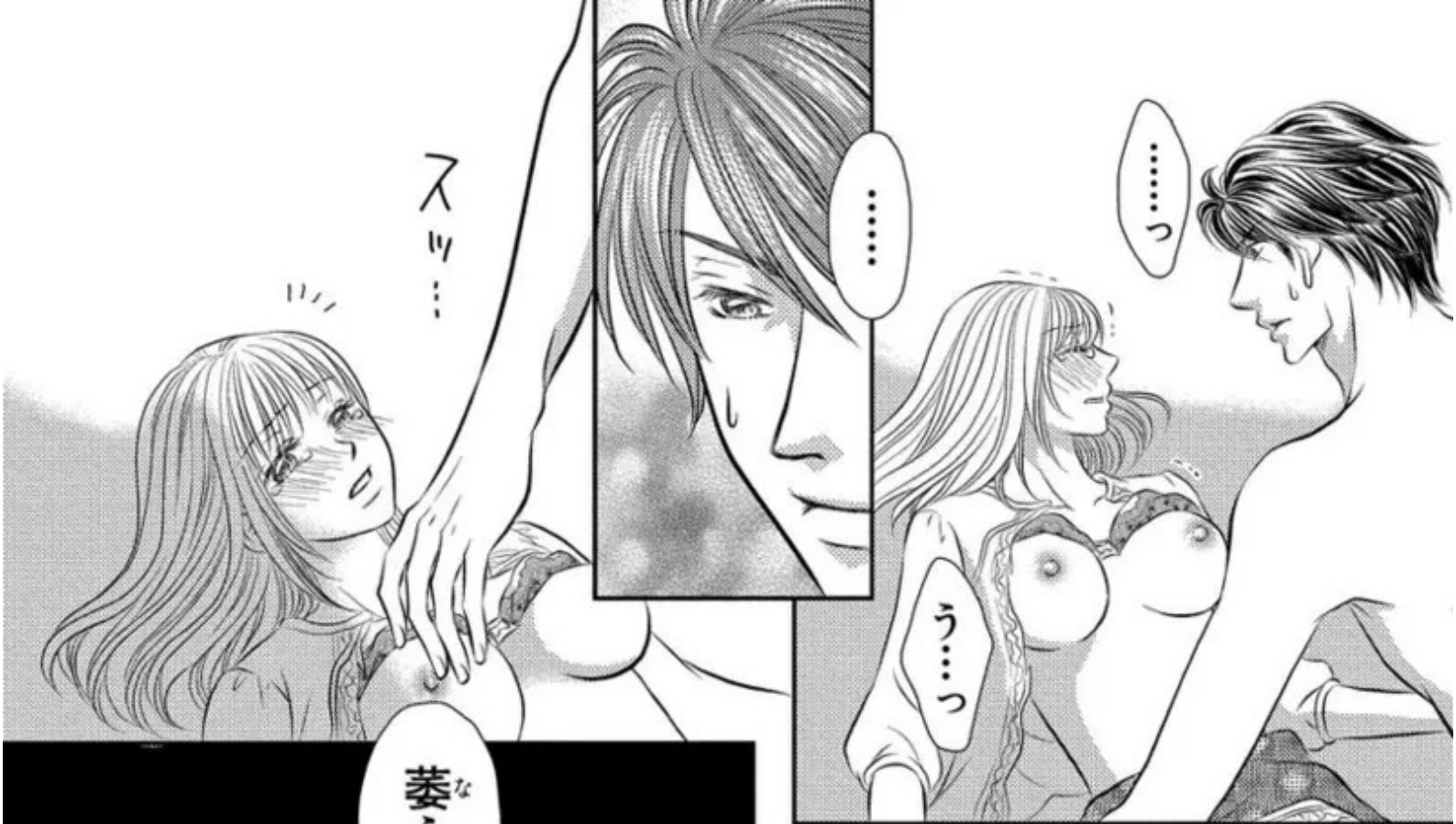
ち

グ
イ
ッ

グ
イ
ッ

…!





スッ...

...

...

う...っ

萎^なえた



え...

起^おきろよ

痛^{いた}がつてんの
無理矢理^{むりやり}やんのは
趣味^{しゅみ}じゃねえんだ

ウソ...

...

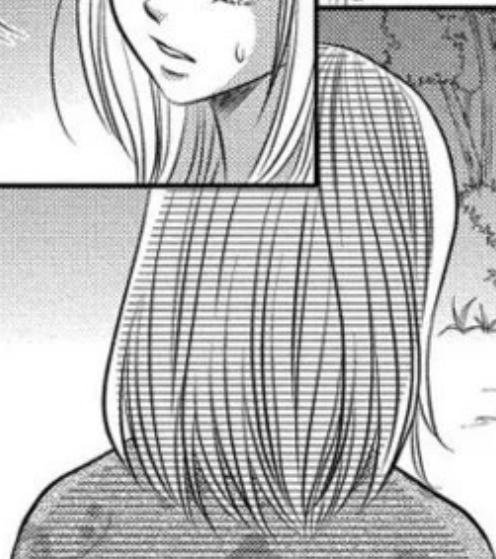
おいおい
ただひね
匡宗^{たけむね}く〜！

そりやねーよ
俺^{われ}もう準備^{じゅんび}して
待^{まち}ってたのに

うるせえな！



ちよつとやさしく
されたからつて
……



たかし
貴志さん！



……華……？

い
今ならみんな
寝てるから……
い
今縄を……

はや
早く逃げ
ましよう







やっぱりおまえには
帰る場所を覚えさせる
必要があるな

や...

アイ
アイ
アイ

!

...っ

イヤ...!



ここがおまえの
家だ....

そしておまえを
俺のものにする



もう

逃がさない

.....っ



助けて
貴志さ...

ああっ

や

あ

んん...っ

うう...っ



...っ

目エそらすん
じゃねえよ



よくみとけ
童貞

なっ...
僕はっ

...





た…貴志さ…

…っ

ひっ…ああ

お願い…い…
みないで…

もうトロトロに
なってきたぞ

ここが
イイのか…

は…ずかしい
……

イヤなのに

声こゑが

はっ

あ…う…っ

わかるか？

からだか…

止とまらない

あっ

あっ

もう指ゆびも
楽らくに入る…



入は…
…っ…

さて…

スト…

…なんだ…

慎重しんちゆうに入れよう
と思おもったら…

え…

あ…

し
40
131
…う

…ッ

ずいぶん
あっさりだな
………

あ…熱い…
なかが…

か…感じて
なんか…

みられて
感かんじたんだろ

ああ

は…ッ





……っ

わかったか？

絶対

ここがおまへの
居場所だ…

逃げてやる
……



んあっ…

いいようにされて
しまうなんて…

あああっ…



チチチ…

チンチン

ガッ

ガッ

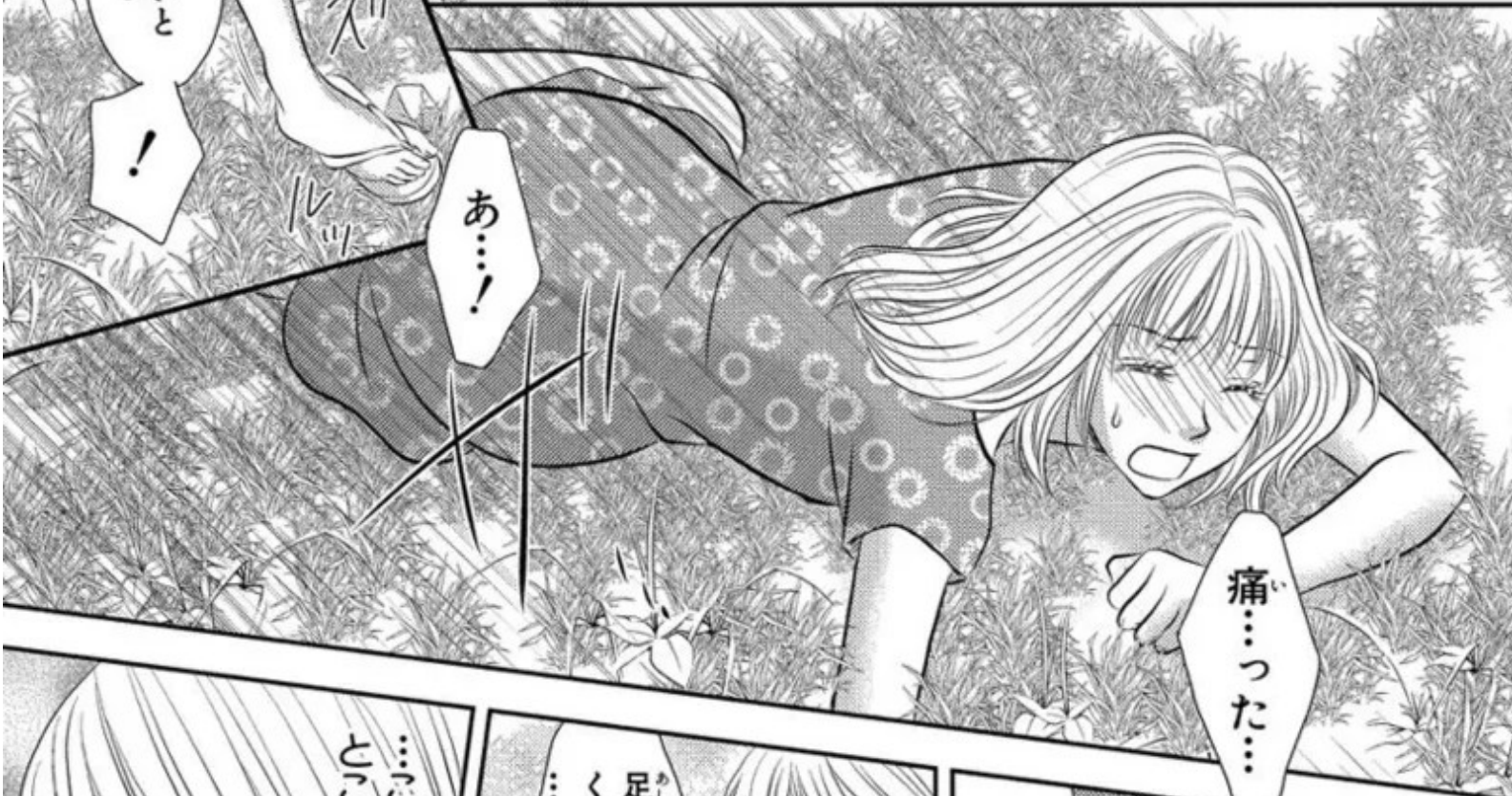
な…な
あ
華…



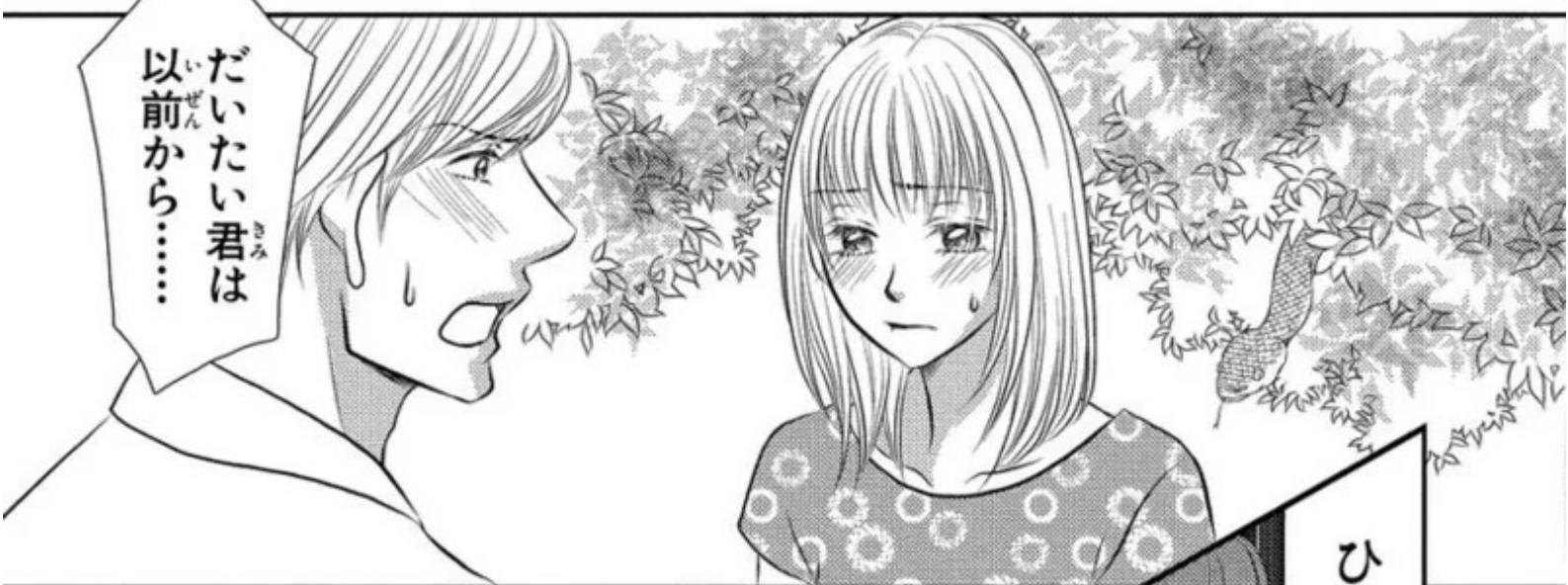
…は

華…

華あ…









to be continued

一妻多夫強制結婚

～婚約者の目の前で寝取られて～

1

ななせじゅん

© ななせじゅん／秋水社 ORIGINAL

ななせじゅん

い
さい
た
ふ
きよう
せい
けつ
こん

妻多夫強制結婚

2

こん やく しゃ め まえ ね と
～婚約者の目の前で寝取られて～

ななせじゅん

い
さ
い
た
ふ
き
や
う
せ
い
け
つ
こ
ん

妻多夫強制結婚

2

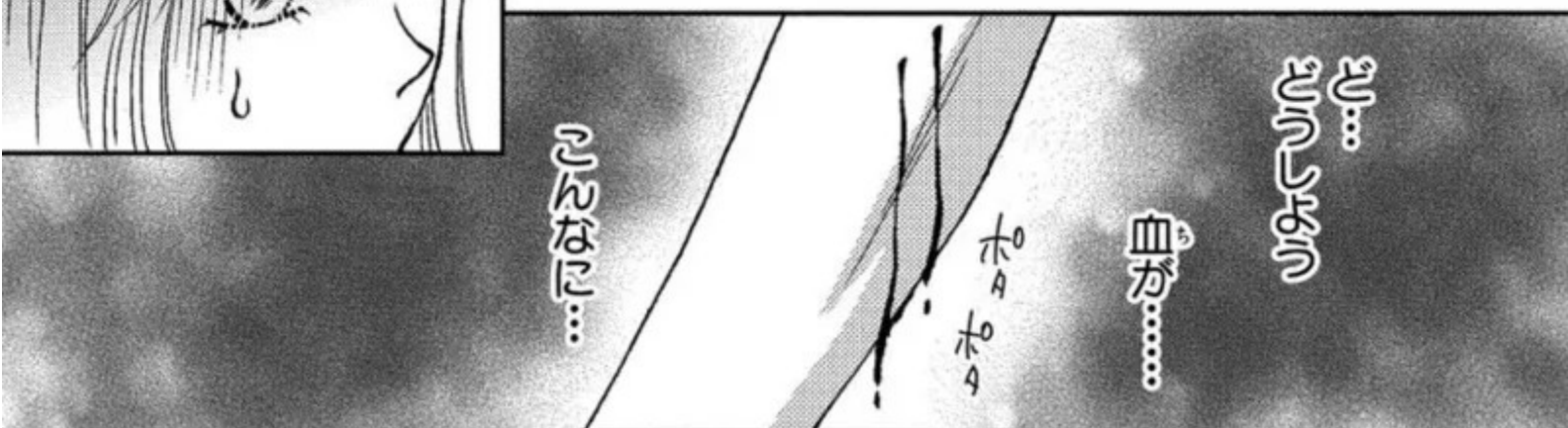
こ
ん
や
く
し
ゃ
め
ま
え
ね
と

～婚約者の目の前で寝取られて～











バ
バカ
やめろ！



よせって！

ぎゃ...



あ...

口から毒が
はいるだろっ！



ケガしたんだし
.....

私のせいで



だからせめて

匡宗くんが
治るまでは
側に……

このまま
帰るなんて
できない……

華

あつ貴志さん
おはよう

朝からなに
やってんの……？

えっ？
ああこれ？

洗濯物をね……
匡宗くん熱があつて
夜中に何度か
着がえたから

ここんとこ夕方
くるから早目に
干さない……

華……っ

グ
ッ



あいつの世話
なんか……っ

た…貴志さ…
痛い……

どうい
つもりだよ！

えっ

わす
れたのか？

僕は君の
婚約者だぞ



なのに…

や…

貴志さ…

やめ……

いや……っ

おい

グ
イ

！





覚えとけ!

いつか僕を
バカにしたことを
思いしらせて
やるからなっ

ふざけるな!

…油断も
隙もないな



あ…の…

大丈夫なの?
起きたりして…



もう
すっかり!

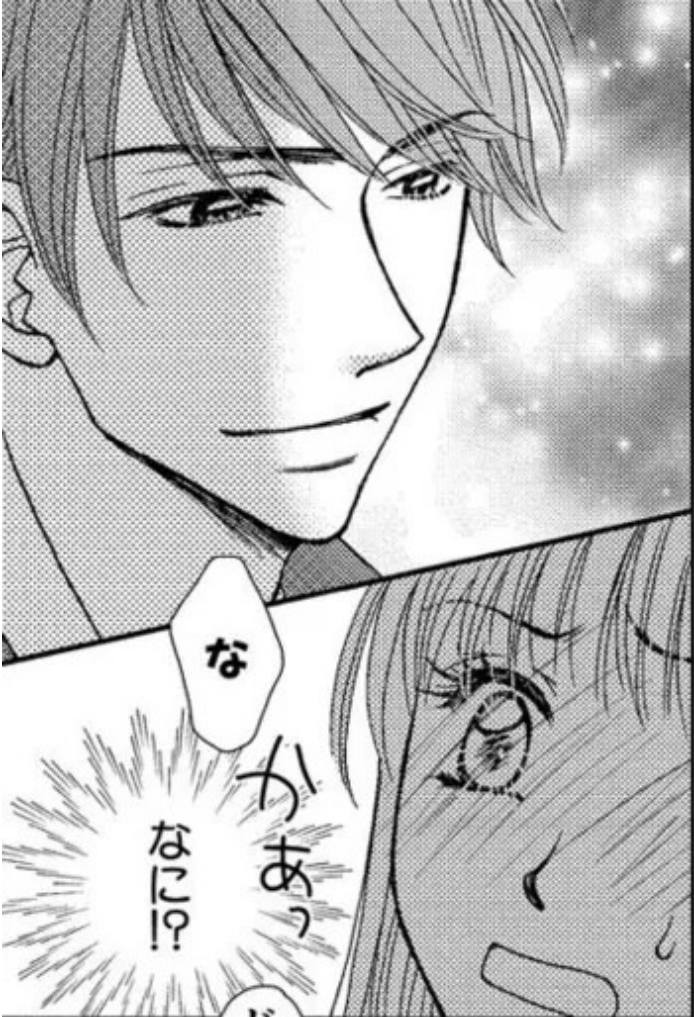
…とまでは
いかない
けどな

だいぶ
よくなったよ



ん?

ああ













てめえら…

よりによって
俺の家で堂々と
………

ふざけんじゃ
ねーぞ…

ふ…

ふざけてんのは
テメーのほうだろ

いつまでも女を
ひとりじめ
しやがって!

…っ

はじめにおまえが
いったんだろーが

みんなの女
だつてよ!

おおどし
大昔の一夫一妻制に
もどすつもりか?

このまま島の人間が
根絶やしになつても
いいのかよ!?

匡…

尊敬する
島長の孫でも

これ以上おまえに
ついてくやつは
誰もいねーぞ

よく考
え
るんだな





やだっ…

！

そんな
急に…



え…っ

待って
ただひね
匡宗く…

おまえには



はなれたくない…

ただひね
匡宗くん…っ



…華
はな



！



なんで…

幸せになつて
ほしい…

や…



わかって
くれ……

おまえを
守るためには

もうこうする
しかないんだ……

国……っ

あ……ッ

まだ話……っ

終わ……ってな……

ああッ







私は……
わたし

あああッ

……ッ

……ッ

……ッ

……ッ



これで……



……ッ

さよならだ
……

to be continued

一妻多夫強制結婚

～婚約者の目の前で寝取られて～

2

ななせじゅん

© ななせじゅん／秋水社 ORIGINAL